



ichingo.app

赤は幸運、白は逃走を意味する——中国の色

色・ギフト

初めて訪れる人が知っておくべきことすべて
中国に到着する前に

ichingo.app・中国旅行のためのツールキット

ichingo.app

導入

中国は世界で最も魅力的な旅行先のひとつですが、その文化は奥深く、日常の習慣の中には初めて訪れる人を驚かせるものも少なくありません。ギフトバッグの色から箸の置き方まで、些細なことにも大きな意味が込められています。このガイドでは、旅行者にとって最も重要な文化的な要素である「**色の象徴性**」について解説します。これらを正しく理解すれば、地元の人々からすぐに尊敬と温かい歓迎を得られるでしょう。逆に、間違った行動をとってしまうと、知らず知らずのうちに相手を不快にさせてしまう可能性があります。

これは **ichingo.app** の中国文化シリーズの一部です。自信を持って中国を旅するための頼れるツールキットです。アプリガイド、都市情報、その他の文化解説については、**ichingo.app** をご覧ください。

パート 1: 中国の色彩文化

中国における色彩は、単なる美的選択以上の意味を持ちます。それは、歴史、哲学、迷信に根ざした、何世紀にもわたる深い意味を帯びています。贈り物、衣服、装飾品における一見シンプルな色の選択でさえ、肯定的にも否定的にも、強力な文化的メッセージを伝える可能性があるのです。ここでは、中国を訪れるすべての方が知っておくべきことをご紹介します。

ラッキーカラー 🍀

● 赤 — 中国の色

赤は中国で最も重要な色であり、おそらく中国文化を象徴する最も普遍的な色と言えるでしょう。幸運、幸福、繁栄、そして祝祭を象徴する色です。結婚式、旧正月（春節）、盛大な開店式、寺院の装飾など、至るところで赤を目にすることができます。

- お金の入った赤い封筒（紅包、hóngbāo）は、結婚式、新年のお祝い、誕生日などの際の定番の贈り物です。
- 中国の結婚式では、花嫁は伝統的に白ではなく赤のドレスを着用する。
- 赤い提灯は、幸運を招くために、レストランや寺院、家の外に吊るされる。

💡 **ヒント:** 中国を訪れる際は、お祭りや祝祭の時期に赤いものを身につけましょう。地元の人々はそれを高く評価し、あなたの「幸運の色」選びを褒めてくれるかもしれません。

ゴールド&イエロー — 帝国の色

金と黄色は歴史的に皇帝のみに許された色であり、庶民は黄色を身につけることを禁じられていまし

た。今日でも、金は富、威信、そして王族の象徴です。寺院や皇室建築（紫禁城など）、高級ギフトの包装などに多用されているのを目にすることができます。

- 金色の包装紙で贈り物をする、その贈り物の価値と敬意が瞬時に高まる。
- 春節の時期には、金色の装飾品が特に目立つ。
- 「黄金」(huángjīn)という言葉は文字通り「黄色い金」を意味し、この二つの概念は中国文化において深く結びついている。

紫色 — 高貴で精神性

紫色は高貴さ、精神性、そして幸運を象徴する色です。仏教寺院の美術作品に頻繁に登場し、歴史的に高位の官僚と関連付けられてきました。西洋文化の中には紫色が喪の色として用いられる場合もありますが、中国では一般的に縁起の良い色とされており、贈り物として安全かつ上品な選択肢と言えるでしょう。

注意すべき色 ⚠

□ 白 — 喪の色

白は主に死、喪、葬儀と結びついています。これは、白が純粋さや祝祭（結婚式など）を象徴する多くの西洋諸国とは正反対です。白い花、特に白い菊は、葬儀の供物として用いられます。

⚠ 注意: 白い花だけで作った花束は絶対に贈らないでください。必ず赤、ピンク、黄色の花を混ぜてください。また、お祝いの席に全身白の服装で出席するのは避けてください。

グリーン — 帽子の例外

緑色自体は不吉な色ではありません。自然、成長、調和を象徴し、エコブランドや健康製品に広く用いられています。しかし、中国を訪れるすべての方が知っておくべき、非常に特別な例外が一つあります。

⚠ 注意: 中国人男性に緑の帽子を贈ってはいけません。「戴绿帽子」(dài lǜ màozi) は、男性のパートナーが浮気をしたことを意味する有名な慣用句です。たとえ悪気なく贈ったとしても、緑の帽子を贈ると、たちまち気まずい沈黙が流れたり、笑いものにされたりします。

■ 黒 — 伝統的に不吉とされる

黒は歴史的に不吉な色とされ、不運や負のエネルギーと結びつけられてきました。現代の中国の都市部、特にファッションやビジネスにおいては、黒は広く受け入れられ、ファッショナブルな色となっています。しかし、伝統的な場面（贈り物、祭り、祝祭など）では、黒は避けるのが賢明です。

- お金を贈る際に黒い封筒を使うのは避けましょう。赤い封筒が常に正しい選択です。
- 結婚式や伝統的な祝祭には、全身黒の服装は避けてください。

クイックリファレンス: 中国カラーガイド

中国語名	意味	一般的な使用	観光客へのアドバイス
红色 (Hóng sè)	幸運、喜び、繁栄	結婚式、旧正月、ブランドオープン	お祝い事には赤い服を着ましょう。地元の人たちはきっと喜んでくれますよ！
黄/金色 (Huáng sè)	王族、富、権力	帝国の装飾、寺院、祝祭の贈り物	贈り物に金色の包装紙を使うことは、敬意と寛大さの表れです。
绿色 (Lǜ sè)	成長、調和 — だが、用心せよ！	自然、エコブランディング、健康	男性に緑色の帽子を贈ってはいけない(不貞を象徴する)。
白色 (Bái sè)	悲しみ、死、純粋さ	葬儀、病院	真っ白な花束を贈るのは避けましょう。
黑色 (Hēi sè)	優雅さ(現代的)／不運(伝統的)	ファッション、ビジネス	伝統的に縁起が悪いとされ、黒い封筒は贈り物には使われない。
蓝色 (Lán sè)	穏やかさ、信頼、知恵	磁器アート、企業ブランディング	職場環境でも安心して使える選択肢です。文化的なタブーありません。
紫色 (Zǐ sè)	高貴さ、精神性	皇帝の美術、仏教寺院	紫は縁起の良い色であり、贈り物に適した色です。

ギフトカラーのルール一覧

✓ 安全なギフト包装の色:

- **赤** — 常に適切な色、特に祝賀行事には。
- **金色／黄色** — 敬意と寛大さを表す
- **ピンク** — 温かみがあり、お祝いの雰囲気があり、誕生日には最適です。
- **紫色** — 優雅で縁起が良く、高く評価される色

✗ ギフトには避けるべきです:

- **白** — 葬儀や喪に服することを意味する色
- **黒色** — 贈り物の場面では伝統的に縁起が悪いとされる

💡 **ヒント:** 迷ったら赤を選びましょう。中国のお祝い事では、赤いギフトバッグや封筒を選べば間違いありません。

